

公益社団法人 茨城県作業療法士会
令和3年度 臨時理事会 議事録

令和4年1月12日19時10分、Web会議ツールZoomによるWeb会議において、理事21名、監事2名出席の下、臨時理事会を開催し、下記議案に付き全員一致をもって可決確定の上、21時00分散会した。

日時：令和4年1月12日（水） 19：00～21：00

インターネット会議システム ZOOM を使用し、Web 会議形式で実施。

出席：（理事）大場、小森、山倉、笥、寺門、細田、荒井、後閑、新堀、小山、栗原、木口、田中、田口（功）、岩本、坂本、大津、磯、柘植、浅野、松本

（監事）西、水野

（書記）松本

欠席：田口（智）、唯根、幸野、服部、稲葉

【 I 審議事項】

1. 代議員定数について （法人対策委員 荒井委員長） →承認

<審議概要>

- ・令和4年度より代議員選挙が開始となる。令和4年1月1日時点での会員数を下に、理事会にて代議員定数を決定し会員へ代議員選挙案内を送付する事となっているため人数を決定したい。
- ・令和4年1月1日時点の会員数は1,082名であり20人に1人の割合であると54名の定数となる。現在の会員数を下に、各医療圏の定数を水戸7名、日立医療圏4名、常陸太田・ひたちなか医療圏7名、鹿行3名、土浦6名、つくば8名、取手・竜ヶ崎11名、筑西・下妻4名、古河・坂東4名としたい。

<審議結果>

- ・各医療圏の定数については異論無く承認。
- ・定数が決定したので代議員選挙のお知らせを再度、広報局から会員に周知していく。また、選挙管理委員会を通じて会員へ選挙の告示を郵送にて行う。

2. 令和3年度公益法人事業遂行～着地 （事務局 小森事務局長） →審議継続

<審議内容>

- ・昨年度に引き続き、今年度も公益認定基準の遊休財産、公益目的事業比率の達成が難しい。
- ・この中にはオンラインに対応するためのパソコンを含めても難しいことが分かった。
- ・これについて監督庁に確認したところ、予算案を含めたロードマップの提出で話がまとまった。
- ・ただ2年連続で公益認定基準を満たしていないことになってしまった。
- ・公益目的事業費が増えないと来年度も達成は難しい
- ・来年度は地域貢献局の活動においてはコロナ化においても実施可能な事業計画を出していただきたい。

<審議結果>

- ・地域貢献局でどんなことができるか議題として挙げていただきたい
- ・また、各部局でもやりたい事業など上げていただきたい
- ・2月前半までに予算案をまとめていく

3. 事務員の時給について （事務局 小森事務局長） →承認

<審議内容>

- ・当法人の事務員の水野さんの給料に関してコロナ下での臨機応変な対応などを考慮して時給を940円から950円に上げるのはどうでしょうか
- ・給料の上げ率などに関して監事の水野様より大きな問題はないと回答。

<審議結果>

- ・時給10円アップで進める

【Ⅱ報告・連絡事項】

1. 令和4年度（2022年度）事業計画の承認の件について（総務部 松本）

- ・来年度の事業計画が出来上がったため確認
- ・行間などの訂正をして次回の理事会に再度提出予定

- ・令和4年3月6日（日）9：00～ 茨城県作業療法士会事務所またはZOOMにて開催予定。

以上